

赤潮・貝毒プランクトンの調査について

本日、赤潮・貝毒プランクトン調査を行いましたので、結果を送付いたします。

検鏡の結果、赤潮発生の原因種であるアカシオ サンガイネアが最大1.0細胞/ml確認されました。また、有毒赤潮原因生物であるコクロディニウム ポリクリコイデスが最大0.01細胞/ml(香川県の場合、注意報:100細胞/ml、警報:1,000細胞/ml)確認されました。今後、細胞数の急激な増加によっては、飼育魚のへい死の可能性も考えられるため、海色や飼育魚の状態を注視し、飼育魚にストレスがかからないよう十分注意してください。

また、麻痺性貝毒原因プランクトンであるアレキサンドリウム属が最大4.49細胞/ml、ギムノディニウム カテナータムが最大1.28細胞/ml確認されました。

今後、飼育魚や海色等に異常が確認された場合は、海水をペットボトル等で採集し、漁協もしくは宿毛漁業指導所にご連絡下さい。

※(本日の調査は、海水100mlを1mlに濃縮し、プランクトンの検鏡を実施しています。)

採集地点 採水時間	水深	水温	塩分	溶存酸素	アカシオ サンガイネア	コクロディニウム ポリクリコイデス	アレキサンドリウム属	ギムノディニウム カテナータム
	(m)	(℃)	(psu)	(mg/l)	(細胞/ ml)			
藻津① (別図⑨) 採水時間 09:21 透明度 - m	0.0	24.4	27.5	6.9	0	0	0.17	0
大島中央① (別図⑤) 採水時間 09:30 透明度 - m	3.0	24.1	33.9	5.3	0	0	0.3	0.02
小筑紫中央① (別図⑬) 採水時間 09:40 透明度 - m	0.0	24.0	28.0	6.6	0	0	0.08	0
栄喜奥 (別図②) 採水時間 09:58 透明度 - m	5.0	24.1	34.1	6.3	0.2	0	4.49	1.28
青瀬山 (別図③) 採水時間 10:05 透明度 - m	3.0	24.1	34.0	6.4	1	0	1.17	0.17
弘浦② (別図①) 採水時間 10:17 透明度 - m	5.0	24.1	34.1	6.2	0.07	0.01	0.96	0.02

「赤潮・貝毒プランクトンの調査について」は当所ホームページ内の

「宿毛湾赤潮情報」(URL : <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040406/akasio.html>)においてもご覧いただけます。